

## 第 20 回 立川市通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

日 時：令和 4 年 3 月 3 日（木） 18:30～19:00

場 所：若葉台小学校

出席者：広瀬委員（立川市シルバー人材センター）

井土委員（若葉台小学校校長） 下田委員（小学校保護者）

杉浦委員（市学務課） 荒井委員（市学務課）

事務局：菅原（市学務課）

---

### 議事 1. 意見交換

- ・ 10 月から 2 月までの振り返り
- ・ 令和 4 年度の課題について

### 2. 今後の予定

第 21 回 通学路安全対策検討委員会（若葉町地区）

開催予定 令和 4 年 4 月下旬

## 1. 意見交換

### ○10月から2月までの振り返り

前回委員会以降の児童の登下校の様子について、意見を述べた。

- ・新校舎に移転して、ほぼ一年経過したが、登下校時の事故は起きていない。交通ルール指導員、保護者、教育委員会等の支援のおかげということで、感謝している。
- ・前回委員会において、若葉台小西側T字路に配置していた交通ルール指導員を鎌倉パスタのある交差点に戻し、児童を若葉ケヤキモール側の歩道へ誘導するという対応をとることにしたが、混乱もなく、うまくできている。

慣れてくると、危ない箇所を通ってしまうことがあるので、年度末と年度初めに児童に対し、重点的に指導していきたい。

- ・交通ルール指導員からは特段意見等は出ていない。
- ・府中道にラバーポールを設置してもらい、目に見える対応策となったが、実際の効果はどれ程のものか。ラバーポールについては、まだ追加設置の余地があると聞いているので、出来ることをやっていきたい。

また、若葉町団地東側にあるれんげ砂川保育園の交差点辺りも道路標示を再塗装してもらった。

今後も学区内で塗装が剥げてきているところを見つけたら、再塗装を要望していきたい。

やはり、慣れてきたときが危ないので、保護者の方でも気を付けていきたい。

- ・千葉県八街市での交通事故もあって、通学路の安全への関心は高い。今後も点検をし、対策をとっていくという流れを続けていくことになるが、ハード面だけでなく、ソフト面での対策についても協力をお願いしたい。

### ○令和4年度の課題について

令和4年度を控え、現時点で想定される通学路上の課題を述べた。

- ・令和4年度の新入生のうち、隣接学区から通学する児童が全体の1割程度いる。指定校変更の申請書には、「保護者の責任において児童の登下校の安全を期すること」という文言が申請者の承諾事項に入っているが、若葉町地区の児童数は減っていく想定の中、隣接学区の住宅開発は盛んなので、今後は隣接学区から通う児童の安全についてより気にしていきたい。
- ・前々回委員会において話が出た、若葉ケヤキモールの搬入路に入る貨物トラックについては、児童との接触といった当初心配していたような事故は起きておらず、搬入の時間も早いことから、そこまで心配はしていない。
- ・交通ルール指導員について、旧校舎において3年間配置してもらっており、新校舎においても3年間の配置を希望したい。若葉台小学校だけ特別というわけにはいかないだろうが、統合の経緯を踏まえ、ご配慮いただきたい。
- ・今年度は1年目ということで、交通ルール指導員を手厚く配置したが、今後、児童も現在の通学路に慣れてくると思われるので、その辺りの状況を見極めながら、令和5年度以降の交通ルール指導員の配置について相談していきたい。
- ・交通安全において、警察の取締りは効果的だと思うが、その動きが見えてこない。
- ・交通安全の取締りは警察にしかできないことなので、引き続きお願いをしていく。

## 議事要旨

### 2. 今後の予定

次回は令和4年4月下旬の予定。